

倭文庫拾三編

~ 13
3785
45

上



門 3785
號 45
卷

倭文庫

二十三編

上の巻

万亭應賀作
一陽齋豊國画

錦重堂板



土綱色

福 一 福

釋迦八相倭文庫二拾三編叙

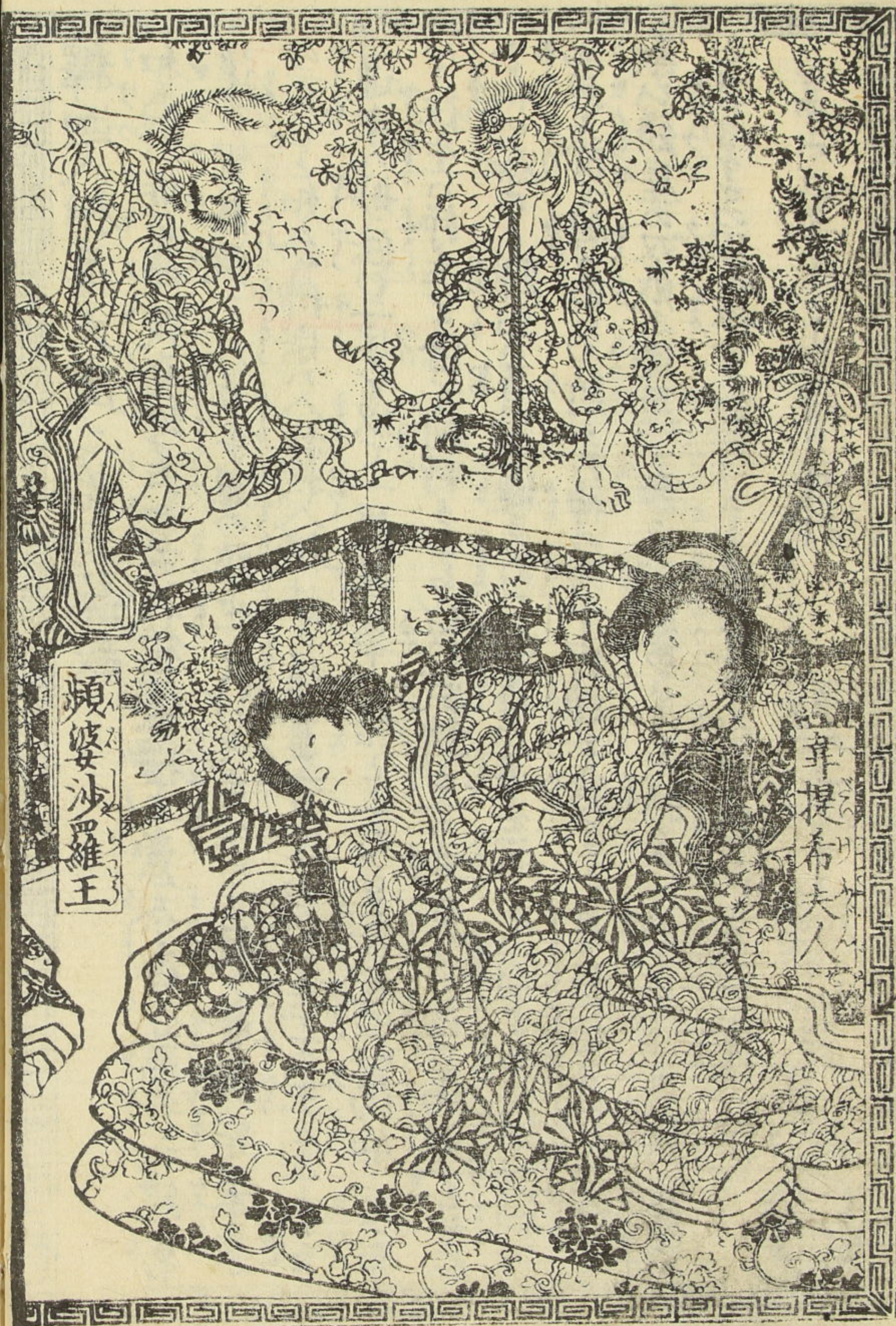
和毛野保苗婦茂登延美知者於德懸禮土意奈志久藤井之津喜
遠名如實無流一最手短の悟也され天台宗の止觀と覺禪宗の本来
の面目と知念佛宗の我我入機法と悟真言宗の阿字本不生とことり日
蓮宗の妙法の三字と以て一流法華の悟とまれ是皆信心偈仰と希
々往生の淨土と除て何所あらん叔戲辨史も是等しく信心偈仰とせね
と何の如く趣向の替れと過る所ハ勸善の道を正しく一向の希ハ唯評判の
當と除て何あらん斯と神の冊子ハ神を滅すハ尊崇仏の草紙ハ佛を
敬ハ餅屋の双紙ハ酒屋と難ハ酒屋さしハ餅屋と難ハ兒の柏の裏表
と其目々の厚任者戲作者も亦君子に思れて豫名と末世ハ殘人而已
嘉永五年壬子正月吉日發行

万亭應賀誌



中天竺摩迦陀國の
 頻婆沙羅王
 正舍利仙人を
 殺さるる
 韋提希夫人
 逆子と
 孕む

大
 臣



頻婆沙羅王

韋提希夫人



雪山閣梨

四天王内多門天



悉達太子の雪山閣梨
摩訶薩如意
の奇特を頭一魔
族の障碍を拂退

四天王内持國天



下りていふさるやまのさかき... 河津山... 仙傳... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに...

仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに...



仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに...

仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに... 仙のいふに... 夫のいふに...

ありけりありけり
 かの正舎利仙
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり



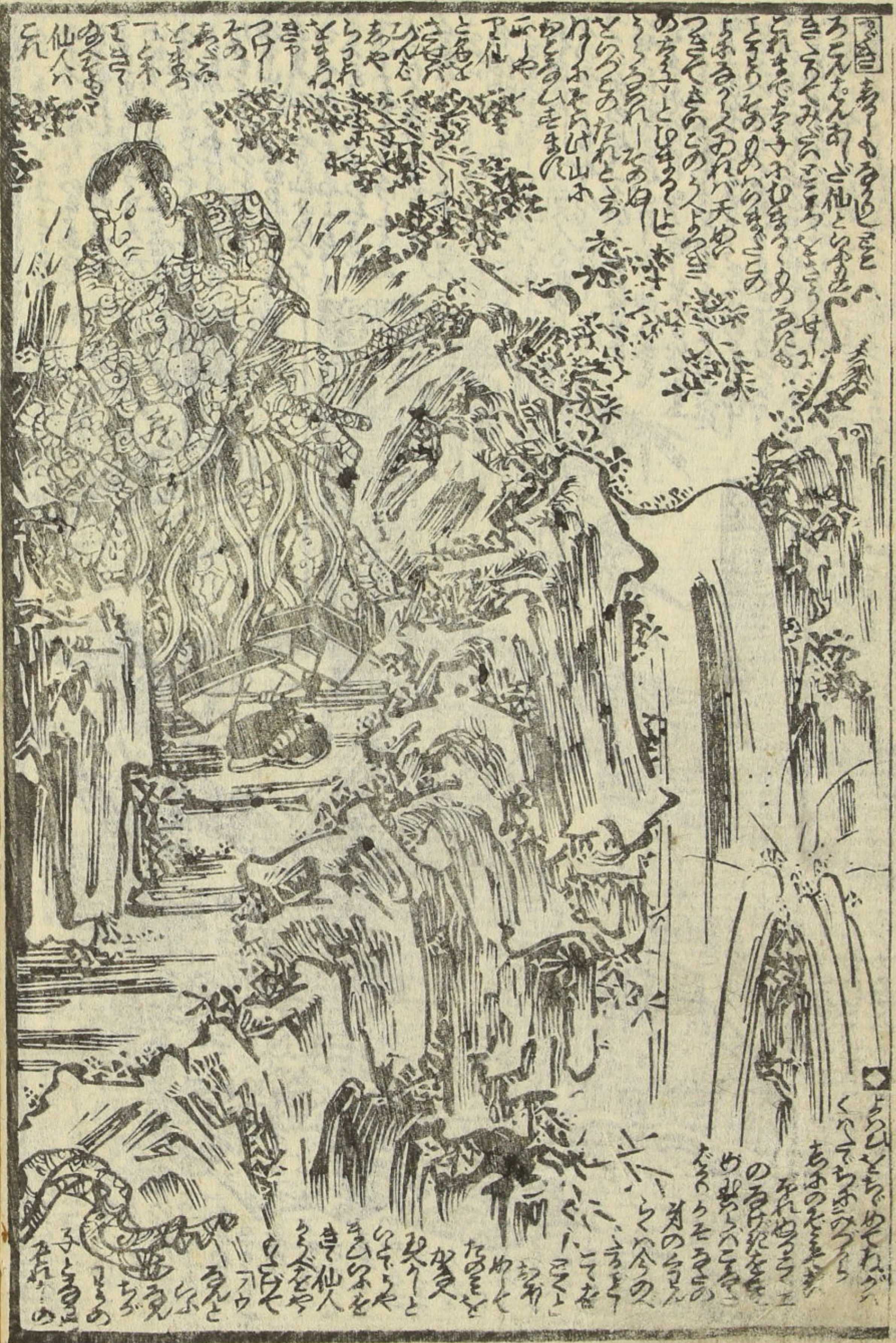
ありけりありけり
 かの正舎利仙
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり

二

ありけりありけり
 かの正舎利仙
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり



ありけりありけり
 かの正舎利仙
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり
 りのちとまを
 とるけりありけり
 とまをありけり





嘉永五年壬子春新板目錄

應賀作豐國画

此の巻は、應賀作の豊國画の目錄に、
 萬年應賀作の役替双六、高祖朝日衣、
 神編藻塩草、大錦画擬百人一首、
 重榮御江戸繪圖、端唄の竹、
 奉書四枚半續、
 萬年應賀作の役替双六、高祖朝日衣、
 神編藻塩草、大錦画擬百人一首、
 重榮御江戸繪圖、端唄の竹、
 奉書四枚半續、



此の巻は、應賀作の豊國画の目錄に、
 萬年應賀作の役替双六、高祖朝日衣、
 神編藻塩草、大錦画擬百人一首、
 重榮御江戸繪圖、端唄の竹、
 奉書四枚半續、

男女振合 役替双六 萬年應賀作
 一陽齋豐國画

高祖朝日衣 三編 萬年應賀作
 一勇齋國芳画

神編藻塩草 二編 萬年應賀作
 一勇齋國芳画

大錦画 擬百人一首 一陽齋豐國画
 一勇齋國芳画

重榮御江戸繪圖 奉書四枚半續

端唄の竹 小本上中下三冊小冊は、
 小本上中下三冊小冊は、
 小本上中下三冊小冊は、

